

既存ダムの洪水調節機能強化（事前放流）について

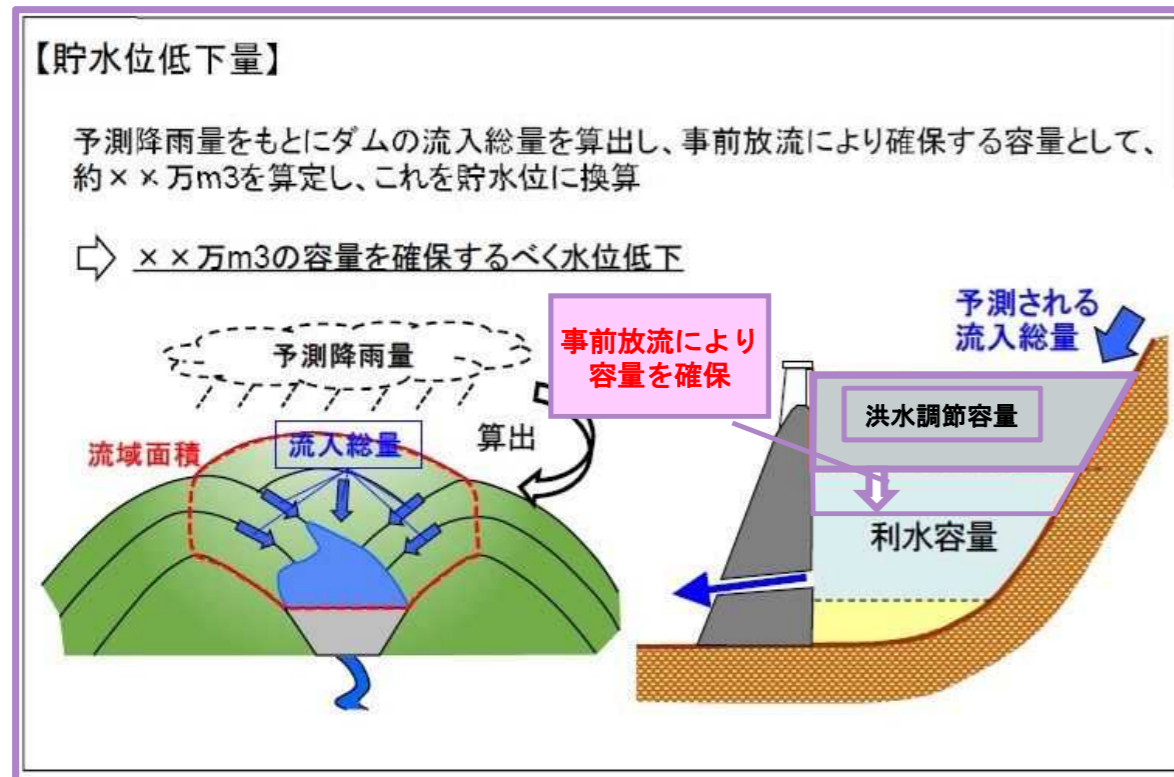
1. 既存ダムの洪水調節機能強化（事前放流）の取組状況 ※2020年5月末時点

取組の流れ	取組時期	実施機関
① 「既存ダムの洪水調節機能の強化に向けた基本方針」公表	令和元年12月12日	既存ダムの洪水調節機能強化に向けた検討会議
② 「第1回 既存ダムの洪水調節機能強化に向けた協議の場」開催	令和2年1月21日	近畿地方整備局
③ 「事前放流ガイドライン」策定	令和2年4月22日	国土交通省 水管理・国土保全局
④ 「第2回 既存ダムの洪水調節機能強化に向けた協議の場」開催	令和2年5月25日	近畿地方整備局
⑤ 「淀川水系治水協定」合意	令和2年5月29日	河川管理者並びにダム管理者及び関係利水者

2. 既存ダムの洪水調節機能強化（事前放流）とは

○事前放流ガイドライン(令和2年4月 国土交通省)抜粋

「既存ダムの洪水調節機能の強化に向けた基本方針(令和元年12月12日 既存ダムの洪水調節機能強化に向けた検討会議)」に基づき、既存ダムの有効貯水容量を洪水調節に最大限活用できるよう、国土交通省所管ダム及び河川法第26条の許可を受けて設置された利水ダムを対象に、事前放流を実施



3. 当県における対象既存ダム（湖北圏域 ■）

対象分類	対象ダム名	所在地
・国土交通省所管ダム(治水ダム)	余呉湖	長浜市余呉町下余呉
	日野川ダム	蒲生郡日野町村井
	石田川ダム	高島市今津町角川
	宇曾川ダム	東近江市平柳長(左岸) 愛知郡愛荘町松尾寺(右岸)
	青土ダム	甲賀市土山町青土
	姉川ダム	米原市曲谷
・河川法第26条の許可を受けて設置された利水ダム	犬上川ダム	犬上郡多賀町萱原
	野洲川ダム	甲賀市土山町大河原
	永源寺ダム	東近江市永源寺相谷町(左岸) 東近江市永源寺高野町(右岸)
	蔵王ダム	蒲生郡日野町蔵王

4. 治水協定とは

【目的】

河川について水害の発生の防止等が図られるよう、運用されているダムの洪水調節機能強化を推進する。

【対象ダム】

一級水系に存するダム

【協定範囲および締結者】

淀川水系の河川管理者（国土交通省）、全てのダム管理者および関係利水者

【主な内容】

- ・洪水調節強化の基本的な方針
- ・事前放流の実施方針
- ・緊急時の連絡体制の構築
- ・情報共有のあり方
- ・事前放流により深刻な水不足が生じないための措置
- ・洪水調節機能強化のための施設改良が必要な場合の対応
- ・各ダムの基準降雨量、洪水調節可能容量を明示

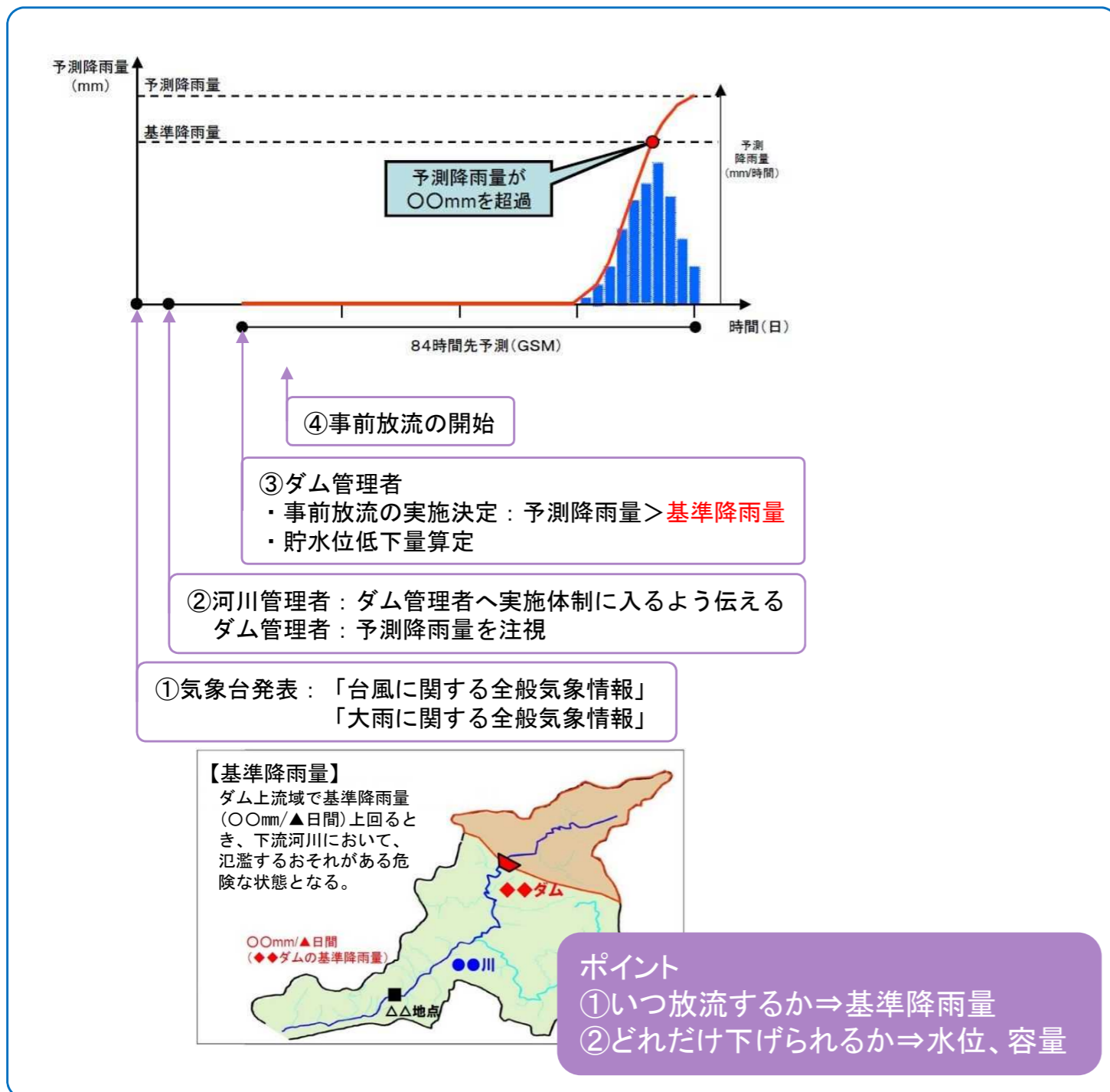
既存ダムの有効貯水容量を洪水調節に最大限活用できるよう、水系毎に統一的な運用を図る

既存ダムの洪水調節機能強化（事前放流）について

4. 事前放流実施の基準

対象ダム名	基準降雨量(mm)	洪水調節容量(万 m^3)	洪水調節可能容量(万 m^3)
余呉湖	251	200	440
姉川ダム	815	470	180

5. 事前放流の流れ



6. 事前放流による効果

- 事前放流により得られる効果
 - ①異常洪水時防災操作の回避
 - ②洪水調節可能時間の延長(避難時間の確保)
 - ③最大放流量の低減(下流被害の低減)
- 降雨状況により、ダムの貯水容量を超える可能性もある
- 下流河川の水位が高い場合には、事前放流ができない場合がある

